

特定非営利活動法人 ポラリス



2021年度 事業報告書
2021年4月1日～2022年3月31日

2021年度 事業報告 目次

1	2021年度を振り返って	2
2	障害者就労継続支援B型事業所ポラリス	3
	・ 地域全体をフィールドに、地域の担い手となってはたらく	4
	・ 農園芸作業を体験しながら、農福連携/福福連携ではたらく	5
	・ アートワーク（表現活動）/フィールドワーク（社会体験）	6
	・ 麺とごはんの店「見晴」 春・夏・秋・冬の作品展示	7
	・ ニューカマーセブンに選ばれたよ。日下真由美さん・渡辺克夫さんの作品	8
	・ ポラリスコーヒー アートな宣伝活動展開中	9
	・ 動物アーティスト シートン大友さんの素敵なはたらき方	10
	・ 東北労働金庫情報誌「ゆとり〜ぶ」年vol. 39に活動掲載 ポラリスグッズを読者にプレゼントしていただきました。	11
	・ 静海波「さざんか通信」2022. 春号に作品掲載 ほっとする気持ちを皆さんへ 「あゆみもよう（芽生え）」	11
3	相談支援室ポラリス	12
	・ 令和3年度新地町障がい児者相談支援事業（委託事業）	12
	・ 令和3年度山元町障害者地域生活支援体制事業（委託事業）	13
	・ 『山元こぐまサロン』を活用した障害者の学びの場 共創プロジェクト	14
4	トピックス	
	・ 文部科学省「令和3年度学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」 東北ブロック「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」	15
	・ 中高生によるチャリティムービープロジェクト（日本フィランソロピー協会主催） 「屋台ポラリスプロジェクト」	16
	・ 難民を助ける会×ポラリス 「チャリティチョコレート＆コーヒー」	16
	・ 令和3年2月13日「福島県沖を震源とする地震」発生による建物被害 修繕&耐震強化のための改修工事でポラリスの活動を持続可能に	17・18
5	応援ありがとう	19
6	法人運営 / 組織概要	20



2021年度を振り返って

このところ毎年のように大きな地震が発生しています。2021年2月の福島県沖を震源とする地震の際には、たくさんの皆様のご支援をいただきまして、おかげさまで建物の改修と耐震強化の工事をすることができました。再び2022年3月16日に大地震があり、近隣では大きな被害が出ております。当法人の建物については、これから精査が必要は必要ですが、この耐震工事のおかげで被害は大幅に少なくなっております。これまでと変わらずポラリスの活動が続けられているのは本当に皆様のおかげです。ありがとうございます。

2021年度の前半は建物の改修工事と同時進行で、新たなことにも取り組みました。

就労支援では、新地エネルギーセンターの清掃作業の委託をいただき、みんな張り切って新地町に行って力合わせてお掃除させていただきました。

町内の企業や団体の皆様にご支援をいただいて施設外就労を始めて数年が経ち、メンバーたちのスキルもアップして自信を持って取り組んでいる姿があります。株式会社GRAイチゴワールドも地震の被害を受け大変な中、復旧作業にスタッフが必要となり、その代わりに私たちがランナー取りのお仕事にチャレンジさせていただくなど、新しい作業にも参加できたこともとても喜んでいきます。

風の章ガーデンでの園芸作業は今年は土作りをがんばりました。樹木やハーブなどが育つように。充電式草刈り機の寄贈していただき、メンバーの1人が上手に使えるようになりました。

ポラリス「こう・ふく」アトリエでの活動では様々な作品が生まれています。麺とご飯のお店「見晴」に季節ごとに作品を展示することがとても励みになっています。「みんなますます上手くなっているね」とお客様も楽しんでくださっているようで何よりです。

アーティストたちもそれぞれ活躍の場を作っていただいております。企業の情報誌などにも活動やアーティストたちの作品を紹介させていただいております。その様子を報告書にも紹介しております。皆さんに共感し応援していただけること本当にありがたいです。

相談支援室ポラリスは2018年秋からスタートして3年半となりました。新地町の障害のある方の個別支援と地域づくりに参加させていただきました。今年度で契約満了となり、委託相談をバトンタッチさせていただくことになりました。この3年半で新たなスタッフ1名が相談支援の業務にチャレンジし地域や関係機関にお世話になりながらソーシャルワーカーとして成長していく姿がありました。このような機会をいただき、相馬地区の皆さんとも様々な情報交換ができ、県境で活動する私たちにとって本当に良い経験となりました。

福島県相馬地区とのこのつながりは私たちの今後の財産になると思っています。

山元町では障害者の生涯学習について様々な人と連携することができました。今年度は文部科学省の実践研究に取り組ませていただき、福祉と教育の連携が、障害のある人のエンパワメント、そして地域共生社会を作っていく上でとても重要であると感じております。

この取り組みは今後も継続させていただき、いろいろな人とつながり、共に学び合いながら、しなやかに優しい地域づくりを目指していきたいと思います。

2022年3月

特定非営利活動法人ポラリス
代表理事 田口 ひろみ



就労継続支援B型事業所ポラリス

事業開始年月日 2020（平成27）年8月1日
 利用者定員 20名
 従業員数 管理者/サービス管理責任者1名（兼務）
 職業指導員 3名（非常勤専従）
 生活指導員 1名（常勤専従）
 目標工賃達成指導員 1名（常勤専従）

通所状況

年度	開所 日数 (日)	利用 登録者 (名)	のべ 利用者数(名)	1日平均 利用者数 (名)
2015(H27)	174	16	1,438	8.3
2016(H28)	291	22	3,006	10.3
2017(H29)	278	22	3,206	11.5
2018(H30)	284	23	3,570	12.5
2019(R 1)	269	21	3,516	13.1
2020(R 2)	259	21	3,527	13.6
2021(R 3)	269	22	3,736	13.9

	利用 登録者数 (名)
山元町	12
亘理町	6
岩沼市	3
柴田町	1
計	22

支援の目標

○利用者それぞれが目指す「就労」のカタチで、素敵にはたらくように。
 ○感染症予防のための「いつもの習慣づくり」と体力維持・向上の心がけ、地域で安心して暮らせるように。

主な活動

- 施設外就労
- オリジナルコーヒー焙煎・販売
- アートワーク（アトリエ活動）
- サロン活動
- 事務業務トレーニング
- 生活訓練



新地エネルギーセンター清掃作業 スタート



GRAイチゴワールドでのランナー取り スタート

就労継続支援B型事業												
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
施設外 就労	㈱GRA ミガキイチゴワールド 清掃・箱折り、ランナー取り、他											
	山元町 つばめの杜中央公園外1施設トイレ清掃作業											
	新地スマートエナジー㈱ 新地エネルギーセンター 清掃											
	㈱ひまわりケアシステム 風の章ガーデン 植栽管理											
	花の店しなほり 生花の搬入・搬出											
				(福) 静和会 みやま荘 清掃								
									称名寺清掃			
コーヒー	ポラリスコーヒー（豆ピック 焙煎 計量 袋詰め ハンドドリップ 販売）											
アート 活動	見晴 作品展示 (春)			見晴 作品展示 (夏)			見晴 作品展示 (秋)			見晴 作品展示 (冬)		
	作品制作 ・ 展示 ・ 販売 ・ ワークショップ ・ アトリエ案内											
サロン 活動	対話と学びの場（生涯学習）											
	ピアサポーター業務 （ 接客 ・ 話し相手 ）											
	社会スキル・対人スキル トレーニング											
事務 業務	事務補助 ・ パソコン入力											
	文書発送のためのあて名書き ・ 封入作業											
生活 訓練	自立を目指した生活スキルトレーニング（洗濯 清掃 調理）											

地域全体をフィールドに、地域の担い手となってはたらく



はきそうじ、
ふきそうじ
上手にできるようになったヨ。



仕事のあとの
一杯！
おいしいです。



清水さんのお宅のお手伝い

新地エネルギーセンターでの清掃作業
(新地スマートエナジー株)

きれいな景色を
観ながらの作業は
気持ちいいね。

自信をもって
折れるように
なりました。



箱折り作業 / ランナー取り作業

ランナーも
見分けられる
ように
なったよ。



(株)GRAイチゴワールド)



お寺の落ち葉掃き (稱名寺)

窓ふきして
きれいになって
満足です！



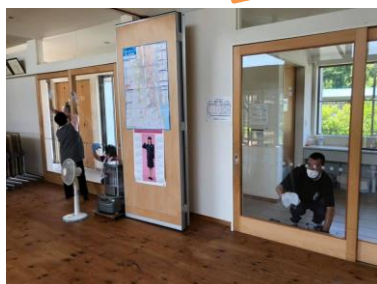
TSUNAMIハーレー館
窓ふき/清掃作業 (まちづくり山元)

自分もバイクに
乗ってた時のことを
思い出すなあ。

町をきれいに。
ポイ捨て
ダメ！絶対！



施設の外側の窓ふき/清掃作業
(みやま荘)



改修工事の時に
お借りしました。
きれいにして
お返しします。

駅前と壁画前のピカピカ活動 / 合戦原学堂のおそうじ (ボランティア活動)

農園芸作業を体験しながら、農福連携/福福連携ではたらく

風の章ガーデン



岩見組さんにご協力いただきました



土づくりをがんばりました



レンガを並べてハーブの花壇づくり



スタッフは重機、メンバーは草刈り機の使い方が上手になりました



アトリエ花壇



ボランティアさんと
マリーゴールドを移植しました



エルフの森岩佐さんに手入れを教わりました



秋の側溝掃除

アートな寄せ植え



自分で選んだ花苗をアートに寄せ植え

大友俊一さんの畑



旬のお野菜の収穫を
体験させていただきました

GRAイチゴ苗のランナー取り

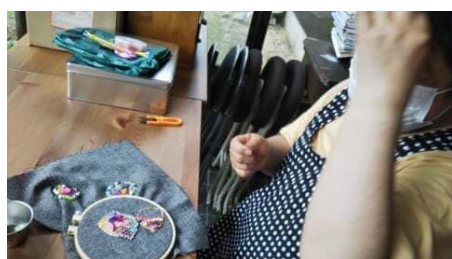


園芸活動の成果でみんなランナー取りが上手になり
お仕事として取り組ませていただけるようになりました

指導協力：向井康治さん（ガーデン工房結_YUI）/ 岩佐和子さん（エルフの森）/ 伊藤芳通さん / 大友俊一さん
支援団体：公益財団法人 大和証券福祉財団（ボランティア活動助成）
みやぎセルフ協働受注センター（農福連携：専門家派遣による就労訓練）
イオン（AAR JAPANを通して 就労訓練のための草刈り機寄贈）
保護者のみなさん

アートワーク（表現活動）

ポラリス「こう・ふく」アトリエでの活動では、様々な作品がうまれています。



フィールドワーク（社会体験）

いろんな場所へ行ってみよう。学びや体験を通して、毎日の生活を心豊かに。



山元町中央公民館 図書室



東北歴史博物館（多賀城市）



深山少年の森で童心に帰る



3.11 震災遺構の中浜小学校へ



ぐるりん号に乗って
いちごの郷と坂元地区探検



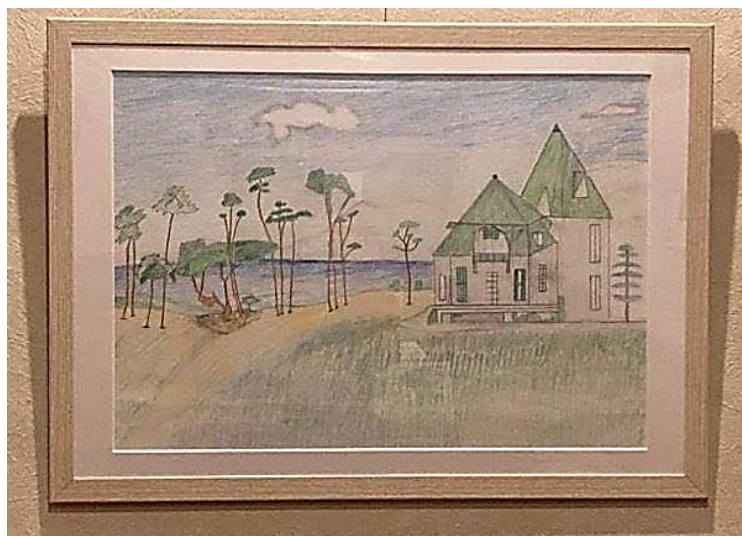
JR常磐線に乗って亘理駅で
降りて見晴にお出かけ



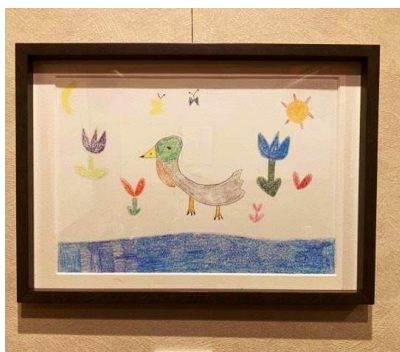
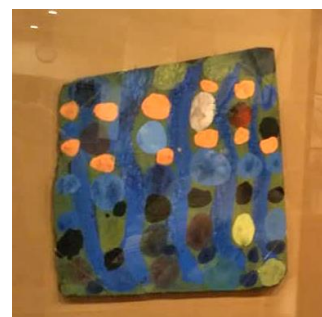
初詣に八重垣神社へ

麺とごはんの店「見晴」 春・夏・秋・冬の作品展示

～おいしい & ほっこり～



アートスタッフたちの展示作業の様子



見晴 山川みゆきさん & アートスタッフ 刈田さん

「ニューカマーセブン」に選ばれたよ。
日下真由美さん・渡辺克夫さん



第4回 障害のある人と芸術文化活動に関する大見本市
「きいて、みて、しって、見本市。」
 (NPO法人エイブル・アート・ジャパン/障害者芸術活動支援センター@宮城)

ニューカマーセブン
 宮城県内に住むニューカマー7人の作品を紹介します。

参加作家
 伊藤爽太、日下真由美、佐藤琉星、鈴木達朗、Reiko、渡辺克夫 他

令和3年度 宮城県障害者芸術文化活動支援業務
 (運営: 特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン)


 佐藤琉星


 鈴木達朗


 渡辺克夫



渡辺克夫さん



日下真由美さん



宮城山形交流事業
「みやぎ・やまがた ニューカマー2022」展
 (ギャラリーら・ら・ら/やまがたアートサポートセンターららら)

宮城山形交流事業 「みやぎ・やまがたニューカマー2022」展
 2022年3月18日(金)→4月30日(日) 会場: ギャラリーら・ら・ら
 10:00～17:00 (入場無料)

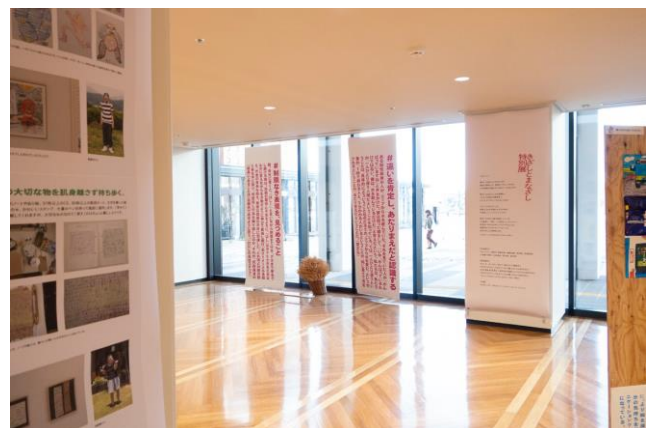
2018年から開催し、4回目の宮城と山形の作家の交流展です。作品と共に、作品制作の背景や活動の経緯などを紹介することで、宮城県と山形県ではとんな活動やサポートがあるのかをお伝えしていきます。


 「アキハタ」 渡辺克夫 (山形)


 「アキハタ」 渡辺克夫 (山形)


 「アキハタ」 渡辺克夫 (山形)

宮城県と山形県で活躍する作家の作品を紹介しています。



ペルーの動物の生態を、ポラリスが重要視している人間の個性の多様性に例えたメッセージも込めて
ポラリスコーヒー アートな宣伝活動展開中

「リヤマ」
幸せをはこぶ

「デグー」
みんなと仲良し

「ナマケモノ」
ゆったり
のんびり



「コンドル」
自由に生きる

「バク」
キラキラ夢みる



パッケージ
イラスト：シートン大友さん

ポラリス
★ コーヒー

① 飲んでおいしい!
② もらってうれしい!
③ あげて 幸せ!

南米ペルーからやって来た!!
世界遺産マチュピチュ遺跡をさすに越えた
ペロニヤ山でとれた高山有機栽培豆を使用。
くど注文をお待ちしております。>

ポラリスコーヒー
ポラリスのオリジナルコーヒーです

本場の味

マンガ描いて
読んでー

パート
読みたい

ポラリスコーヒー
5袋入りギフト箱 1000円
8袋入りお得用袋 1,000円
豆のみ 100g (10杯入り) 700円
かわいイラスト入り!
プレゼントにもいいですよ!

販促チラシ
イラスト・文：原田雅之さん

一つ一つ豆の選別と焙煎をした香り高い自慢のコーヒー



豆ピック（2回）



焙煎



豆を挽く



パッケージ

仙台市令和3年度障害理解啓発に関する広報事業（仙台市健康福祉局 障害企画課）

「障害のある方の活動を知ってもらおう」という事業のコンセプトを強いインパクトとメッセージ性を持ったWeb サイトで広く発信するという目的で、ポラリスアーティスト、シートン大友さんの作品データが採用されました。



令和3年全国障害者作品展（和歌山市） 「感動大賞」受賞

企業の年賀状に 「トラ」作品採用

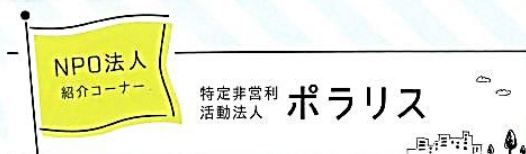


(株)第一広告社



所属プロダクション（株式会社メモリアルアイ）の企画で制作し、全国の視覚支援学校70校に寄贈した点字絵本「さわるどうぶつえん」

東北労働金庫情報誌「ゆとり〜ぶ」年vol. 39に活動掲載
ポラリスグッズを読者にプレゼントしていただきました。



私達は東日本大震災で被災した宮城県山元町で、「障害があっても素敵に生き、はたらくことができる地域づくり」を目指して活動しています。被災を経験し学んだことは、地域の課題を誰もが自分事に考え社会参加することの大切さです。農福連携などの就労訓練とアトリエでの創作活動をもとに、地域全体をフィールドにして、町の魅力を紹介する壁画「HAPPYやまのもと」制作や、公的な場所に「アートな寄植え」を設置したり、誰もが楽しく学べるサロンを開催するなど、障害について自然に理解を広めてもらうことができる活動や交流の場を作っています。障害者が「はたらく・楽しむ・学ぶ」を通して、自己肯定感や自己有用感を高め、助けられるだけでなく、地域の人達と支え合うことができる共生社会を目指しています。

〒989-2202 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原72-64
TEL: 0223-36-7410
Mail: koguma@polaris-yamamoto.com

NPO法人ポラリス | Q
<http://polaris-yamamoto.com/>



高齢者
施設敷地内にある
「風の草ガーデン」で
ハーブを学ぶ
ワークショップ

オリジナル商品も絶賛販売中!! /

ポラリスでは、メンバーたちのアート作品を使った
オリジナルグッズを販売しています。
詳しくはポラリスホームページをご覧ください。



ポラリスコーヒー
5個入りギフト



ポラリス/山元応援編
2枚組クリアファイル



「こう・ふくアトリエ」
一筆箋

今回ご紹介した商品3点セットを抽選で7名様にプレゼントいたします。
ご希望の方はアンケートはがきの希望商品の欄にチェックをしてご返函ください。

静海波「さざんか通信」2022. 春号に作品掲載
ほっとする気持ちを皆さんへ 「あゆみもよう (芽生え)」

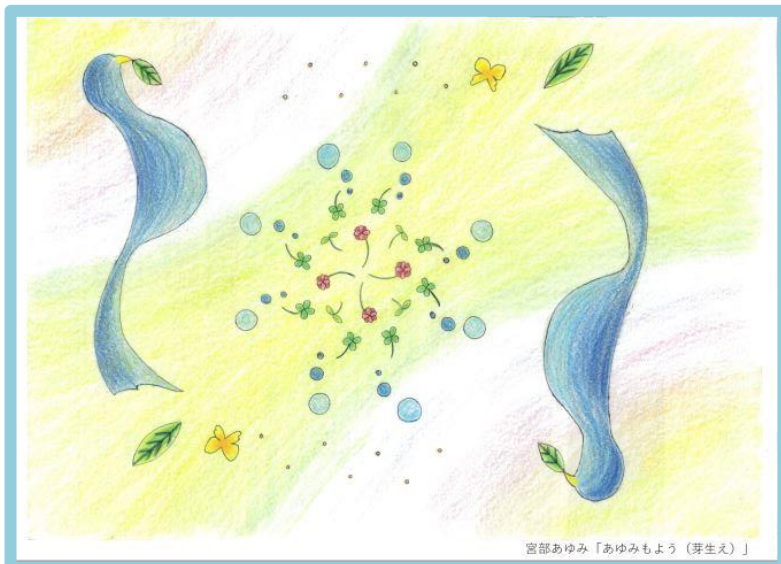
今後何年にも何度か、この様な形で
役立つ情報と素敵な絵をお届け
して行きたいと思っています。

このコースレターの一面には、山元町の特定非営利活動法人ポラリスで支援を受けている方の絵を掲載させて頂きました。これは私が「近所の食堂「見晴」さんに飾られている絵を見て、いづかなんらかの形で関わりたいと思うていた事を、今回この様な形で実現させたものです。

ポラリスさんにお邪魔して絵を選ばせて頂きましたが、どれも気持ちと和ませてくれるものばかりでした。その中でも、鬱屈とした気持ちを吹き飛ばしてくれる様な、仏教の曼陀羅の様な、疫病退散で有名になったアマビエを思わせるこちらの絵を選ばせて頂きました。少しでも、ほっとする気持ちを共有できたら良いなと思っています。



有限会社やまと屋
代表取締役 渡辺 健太



宮部あゆみ「あゆみもよう (芽生え)」

宮部あゆみさん

アートなお仕事をいただき、ありがとうございます。

相談支援室ポラリス

1. 事業所名 相談支援室ポラリス

2. 事業開始年月日 2018年12月1日

●指定特定相談・指定障害児相談支援事業

●新地町障がい児者相談支援事業 (2018年11月5日～)

3. 従業員数 管理者・相談支援専門員 1名

相談員1名(専従1)

4. 主な取り組み

★相談援助についての専門知識と技術を習得し相談支援を担う専門スタッフ1名を育成しました。

★来所、電話、訪問、サロン等で、福祉サービスの利用に関する支援をはじめ、障害や病気の理解に関する支援、孤立による不安の解消などの相談支援を行いました。

★サービス事業所や関係機関との連携を深めて、地域の社会資源や専門機関を把握し、個々のニーズに沿ったケアマネジメントを行政と連携し進めました。

★山元町と新地町で月1回ずつ「こぐまサロン」を開催し、当事者同士のピアサポート活動を取り入れながら障害者やその家族が弱さやつらさをのりこえて力をつけるための居場所づくりをしました。



令和3年度新地町障がい児者相談支援事業（委託事業）

(実施期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日)

町内外の様々な人・団体との連携

◆スクールソーシャルワーカー、学校、保育所、保健師、社会福祉協議会、医療機関、その他関係機関や協力者と連携し、個別相談支援に取り組みました。

◆相馬地方基幹相談支援センター拓との勉強会を月1回実施し相談支援についての意識とスキルアップに取り組みました。

◆障がい者サービス事業所、相談支援事業所、保健福祉事務所等の関係機関との連携し、必要なサービス資源を利用できるよう支援会議実施と連絡調整を行いました。



新地町こぐまサロン



「障害福祉」についての理解を広める場づくり

◆新地町保健センターに「アートな園芸プランター」を設置し、サロン参加者と水やりや手入れをしました

新地町の皆さんとお仕事を通じてたくさんの出会いと学びをいただきました。ありがとうございました。(引地)



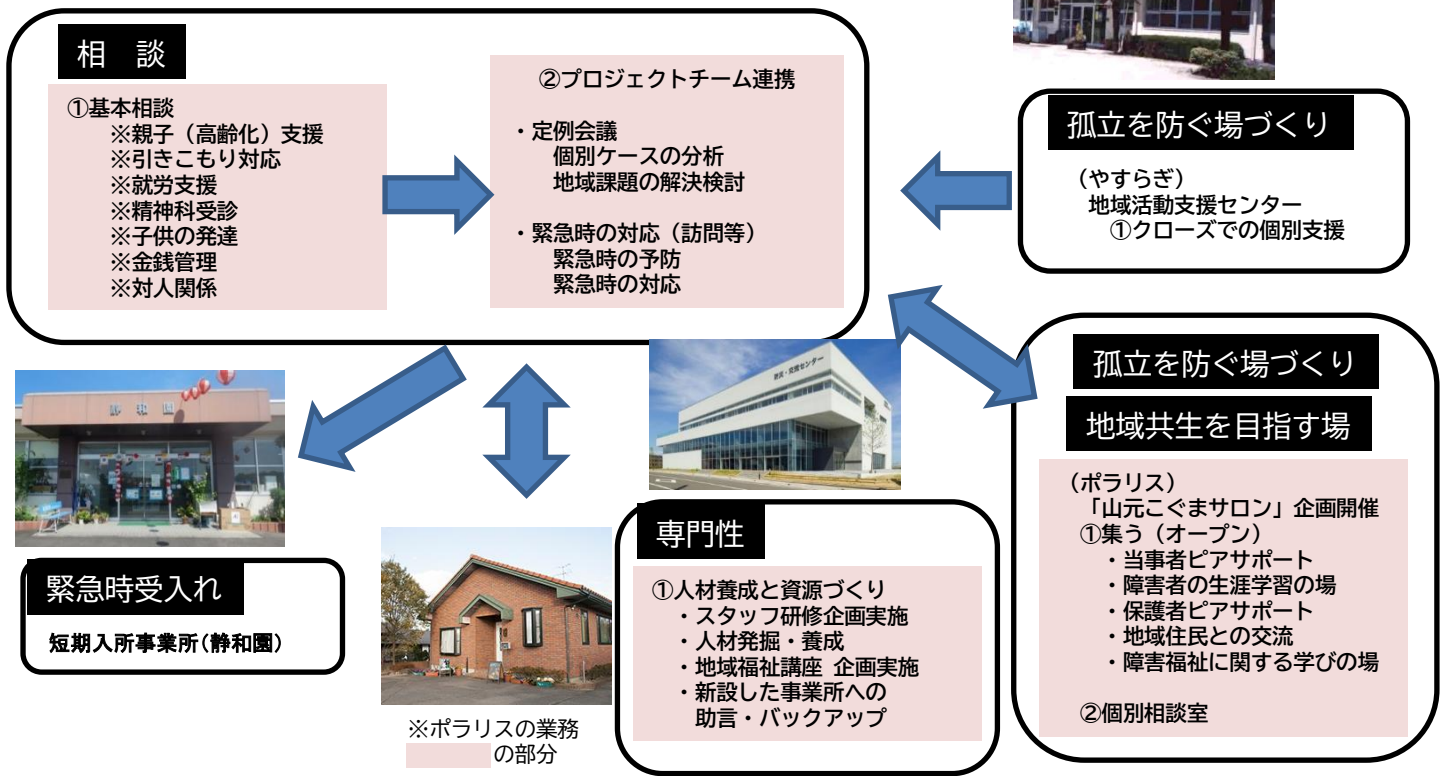
相談支援室ポラリスは、平成30年12月から、約3年半の期間、新地町障害者相談支援事業を担当させていただきました。このたび令和4年3月をもちまして、新地町との契約満了につき、相談支援業務を「ウィル障がい者生活支援センター(相馬市)」に引き継がせていただきました。

令和3年度山元町障害者地域生活支援体制事業（委託事業）

（実施期間：令和3年5月1日～令和4年3月31日）

本事業では、障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」に備え、障害者等の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築するために、専門的人材の養成、体験利用の場、緊急時の支援体制を状況に応じた創意工夫により面的な整備に取り組みました。

地域生活支援の体制づくり



1 地域課題解決のためのプロジェクトチーム活動

- * 町内の委託相談支援事業所（やすらぎ）が担っている基本相談および計画相談のケースをプロジェクトチームで共有し、町内の課題解決のための活動に取り組みました。

2 専門スタッフ養成と社会資源開発

- * 障害児相談支援普及の必要性とその方法について助言を行い、教育委員会との打ち合わせ、小・中学校訪問などに同行し、学校や保護者との関係構築について後方支援しました。
- * 相談支援専門員の資格取得のための実務研修指導では、他事業所の専門スタッフとの学び合いの機会を提供し、多様な価値観の必要性、高齢者と障害者支援の相違点、鳥の目（バードアイ）の視野での考え方など指導しました。
- * 町内の事業所スタッフの情報交換＆交流会を企画開催しました。
- * 地域の精神保健福祉士を養成するため、資格取得のための実習に協力し、意識やスキルの習得につながる助言を行いました。
- * 「山元こぐまサロン」の場などを活用したスタッフの養成を行いました。

3 地域啓発活動

- * 山元こぐまサロンでの障害のある人とない人が共に学び合う場を企画し、「第3期山元町障害者計画」「障害者就労」「権利擁護・差別解消」について立場を超えて知る機会をつくりました。



障害児相談支援普及用チラシ
（小・中学校・関連機関に配布）



障害のある人もない人も一緒に「山元町障害者計画」のことを町担当者から説明を受けました

『山元こぐまサロン』を活用した障害者の学びの場 共創プロジェクト

(実施期間：令和3年5月28日～令和4年3月10日)

文部科学省 総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課
令和3年度 学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業
地域における持続可能な学びの支援に関する実践研究
地域連携による障害者の生涯学習機会の拡大促進

事業の趣旨・目的

共に学び、共に生きる共生社会へ。「学び」を楽しく共創しよう。
○町×NPO×地域 ○学び×福祉 ○学び続けることができる町づくり
○しなやかで優しい文化のある町づくり

学習プログラムの内容

- 1.町のひとと学ぼう (全8回)**
町・警察・町内で働くインド人・ハーブ園・スーパー・文化財保護団体
音楽サークル・当事者らが講師となり、地域のひとと楽しく学び合う
- 2.ゆるっと哲学〜地球のこと (全4回)**
ロバのいる古本屋スローパックス店長と、地球規模で考えあう時間
- 3.ICT体験倶楽部 (全8回)**
ICT(動画配信)を活用した社会発信の体験学習
- 4.みんなはどうしてる? (全4回)**
最近気になっている「お金の使い方」「友達付き合い」「異性とお付き合い」について、みんなはどうしているか話し合う
- 5.保護者カフェ (全8回)**
保護者の傾聴力アップ&ピアサポートの場

事業実施体制

連携協議会…大学教員、特別支援学校教員、教育委員会、福祉課、
基幹相談支援事業所、保護者の会、当事者会、
地域の企業・団体等の立場の12名+ワーキンググループ8名
コーディネーター…NPO代表(社会教育主事・精神保健福祉士)

研究の成果と課題

こぐまサロンが生んだ価値

- ①当事者性の探求
- ②学びのレディネスを育む
- ③社会教育施設の活用
- ④ユニバーサルな学びの場
- ⑤家族の姿容を追いかけていく場
- ⑥学び、そして共生社会の共創

今後に向けて

- ①当事者が更に主体的に学び合える
- ②町と連携し持続可能な学びの場へ
- ③オープン&クローズの開催
- ④内容に合わせて会場を増やす
- ⑤保護者カフェは町事業で開催
- ⑥地域をより巻き込み学び合う

その他研究の詳細など



NPO法人ボラリスHP: <http://polaris-yamamoto.com>
ボラリスチャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UC4i7-kj6Uypx8AJVnAkmjqA/featured>
東北コンファレンス
<https://www.youtube.com/watch?v=Kf71HsMehPc&t=7405s>



インドのお兄さんに質問

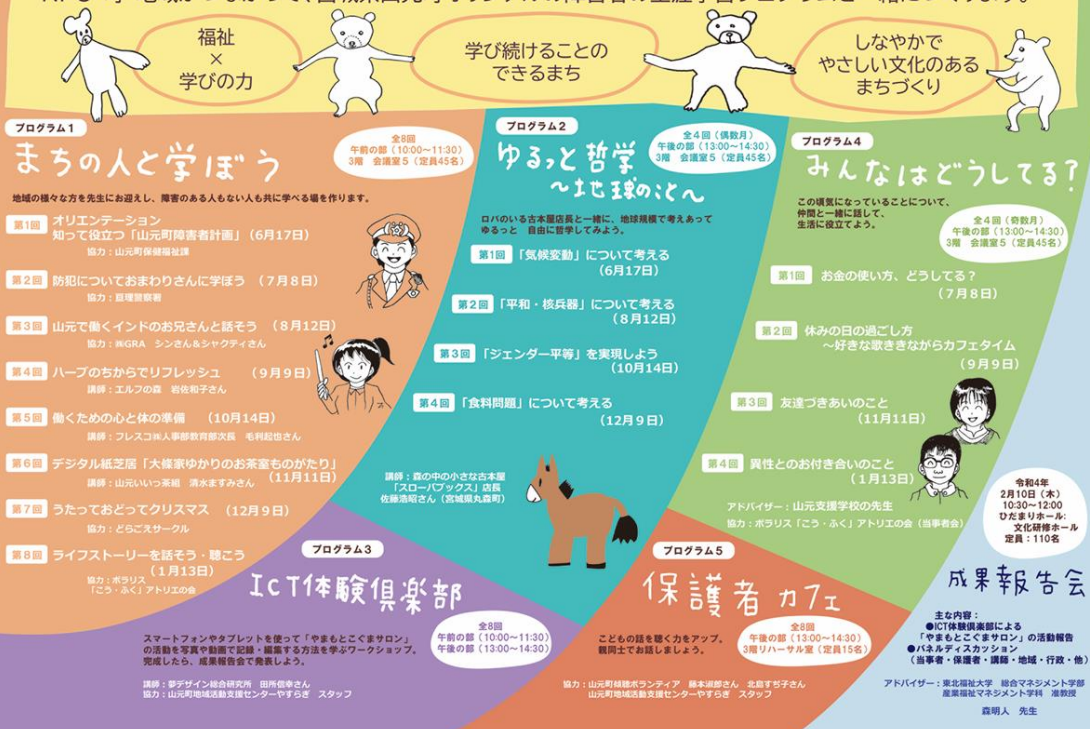


動画の素材づくり



相談支援専門員も学ぶ

NPO・町・地域がつながって、宮城県山元町オリジナルの障害者の生涯学習プログラムを一緒に作ります。



やまもとこぐまサロン



実践研究の詳細
については成果
報告書を作成し
ました

文部科学省「令和3年度学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」 東北ブロック「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」

陸前高田市・市民文化会館

共生社会コンファレンス東北ブロック

分科会1 文化芸術を通じた障害者の生涯学習～地域と溶け合う学びに向けて～

当団体が取り組んできた「障害者の生涯学習/障害学習とソーシャルワーク」の成果や課題について発表させていただきました。

東北ブロック 令和3年度文部科学省
学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業

共に学び、生きる 共生社会 コンファレンス

参加費
無料

SDGs と「障害者の生涯学習」推進に向けた
共生社会コンファレンス
～ノーマライゼーションという言葉の知らないまち・陸前高田市からの発信～

- ・「ノーマライゼーション」という言葉の知らないまち・陸前高田市における「共生社会」に向けた取組の発信
- ・障害者の学びの場づくりに関する好事例の共有
- ・障害者の生涯学習活動に関する研究協議など

日時：2022年1月15日（土）10:00～16:20
会場：岩手県陸前高田市・市民文化会館
申込：不要 直接会場へお越しください（会場定員：200名）

特別な配慮を必要とする場合は、事前問い合わせ先まで、事前にご相談ください。
（オンラインでの視聴参加も可能です。視聴用QRコードからアクセスしてください）

主催：日経 BP、岩手県教育委員会、文部科学省
協力：陸前高田市

対象：障害者の学びに関心のある人、福祉サービス事業所職員、社会福祉協議会職員、企業、NPO法人等の関係者、
障害のある本人や家族、社会福祉・社会教育・生涯学習等行政担当者、社会教育施設職員、特別支援学校教職員など

※今回のコンファレンスは、岩手県教育委員会主催の「障害者の生涯を通じた学習活動支援」市町村関係者研修会に位置付けられています。

△ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクを着用してご参加ください。

プロローグ 陸前高田市ノーマライゼーション大使 田崎 飛鳥
事例1 株式会社ヘラルボニー
事例2 NPO法人ポラリス
対話セッション

NPO法人ポラリス 「こぐまサロンへの道のり」

1. アートによる生きる力の取り戻し
2. NPO法人化とすべての人の学びの場実践
3. 障害者の学びの場が創造する価値

障害を「価値」へ



「文化芸術を通じた心と身体の立ち上がり・NPO法人化とすべての人の学びの場実践・障害を「価値」へ」について報告

屋台ポラリスプロジェクト



制作協力：(株)佐善工務店



全国から本プロジェクトのために674,804円のご寄付をいただき、本当にありがとうございました。
早速、2021年春から屋台制作をスタートする予定でしたが、2021年2月に発生した「福島県沖を震源とする地震」(震度6強)の影響で、ポラリスは拠点の建物が損壊し、まずは建物改修・耐震強化に取り組みながら、屋台制作についての企画を少しずつ進めておりました。
2022年3月末に完成し、これから「動くコミュニティ」を企画していきます。

難民を助ける会×ポラリス チャリティチョコレート＆コーヒー

私達ポラリスも困った時に大変お世話になっている「AAR Japan (難民を助ける会)」が、バレンタインデーの時期にオリジナルパッケージの六花亭製チョコレートを販売し、1個購入すると200円難民支援に寄付ができるという活動をしていることを知りました。
ポラリスのできることでこの企画に参加したいと思い、地域の皆さんにご案内し、チョコレートとポラリスコーヒーをセットにしたギフトを100セット限定販売しました。

NPO 法人「AAR Japan[難民を助ける会]」は、世界中の難民を支援している団体です。
NPO 法人ポラリスは2021年2月11日に発生した「福島県沖を震源とした地震」で建物に被害が出た際に、難民を助ける会から支援をいただきました。
もうすぐバレンタインですが、私たちもできること、難民の支援に参加できればと思っています。

* 2022年1月19日の河北新報朝刊に開催された記事です。



チョコ買って難民支援

「六花亭」製造 NPO販売

「難民を助ける会」のチャリティチョコレート

チョコレートを買って難民支援を。世界各地で紛争や災害など困難に直面する人を支援するNPO法人「難民を助ける会」(東京)が3月末まで、チャリティチョコレート(1箱あたり約200円)を販売している。2011年から続く取り組みで、贈り物としても好評という。

製造: ミルク、ホワイト、抹茶ホワイト、モカホワイト

「六花亭」製造 NPO販売

「難民を助ける会」のチャリティチョコレート



AAR Japanからチョコレートが届きみんなでパッケージの作業しました。袋詰めする人、お礼状書く人、お礼状にイラストを描くなどみんなで準備しました

令和3年2月13日「福島県沖を震源とする地震」発生による建物被害 修繕&耐震強化のための改修工事でポリスの活動を持続可能に



地震発生当時の建物の状況
(大雨の前にビニールで保護)

2021年2月13日、東日本大震災の余震である「福島県沖を震源とする地震」で建物の損傷が激しい状態に加え、その後に余震が度々あり、再び強い揺れがあると建物自体が使えるなくなる恐れがありました。今後も大地震や津波が発生する可能性が高い地域ですが、当団体は災害時も障害者等弱い立場にある地域住民を孤立させることなく支え続けるために、地震で大きく壊れた建物の改修と耐震強化を進めなければなりません。そんな中、駆けつけてくださった支援団体の皆様、改修の費用にと寄付を届けてくださった皆さんに希望と勇気をいただきました。全国各地の皆さまからもご支援いただき、おかげさまで改修工事の費用をつくることができ、無事改修+耐震強化の工事を完了することができました。



5月22日 東京零環ライオンズクラブの屋代さん(一級建築士) & 亘理町の佐善工務店佐藤社長



改修工事応援チーム(屋代さん・佐善工務店・遠藤電気さん)



5月26日 建物内の荷物や家具を一旦保管するためのプレバ2棟を、町内の支援者から紹介していただき、東垂リース(株)さんからお借りすることができました。



7月1日～ ドアサッシの改修工事。表の玄関ドアが新しくなりました。開け閉めができるようになり、施錠もスムーズになりました！



7月6日～ 室内のクロスの張替え・外壁の壊れたレンガタイルはがし。室内のクロス張り替え工事と、外壁の壊れたタイルを剥がす作業が本格的に始まりました。暑い中の作業で、現場の職人さん達も疲労困憊の様子でした。思った以上に内壁の被害状況が大きかったようで、クロス職人半澤さんにも大変お世話になりました。



7月21日～ 屋根の改修工事：瓦屋根を外し、軽量化するためアスファルトシングルに張り替える作業。屋根工事は、(有)仙南瓦工業さんにお世話になり、雪対策も施していただきました。



8月21日 窓の歪みを修繕しシーリングの仕上げが完了しました。



室内・外壁・屋根の改修+耐震強化プロジェクト完了！

7月26日～ 室内の工事の仕上げ。明日から台風が来ると言う天気予報。8月から室内が使えるようにと、大工さんが室内の仕上げをスピードアップ。ボランティアさんとメンバーとスタッフで備品などを運んだりお掃除したりとても頑張ってくれました。台風の前に何とか間に合いました。

7月27日 遠藤電気さんに、移動式のテレビを壁掛けにしてもらいました。



耐震強化 のため、室内は板張りにしていただきました。 2021年8月、改修工事が終わり、いつもの活動に戻ることができました。

ポラリス改修工事 支援団体・企業一覧(五十音順・敬省略)

全国の支援者181個人・団体から3,057,937円の支援金をいただきました。
ほかに、いろいろなご支援をいただき、おかげさまで建物改修ができました。心より感謝を申し上げます。



AAR Japan
認定NPO法人 難民を助ける会



東京圏ライオンズ
クラブ



公益財団法人
木口福祉財団



あみ事務局(特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会)

インテリアはんざわ 株式会社SSC 遠藤電気工事 お弁当きく邑
NPO法人奏海の杜 木村工事株式会社 こげら合唱団 一般社団法人こねくと

株式会社佐善工務店 NPO法人障がい児・者の学びを保障する会

真宗大谷派名古屋教区内有志 災害ボランティアネットワーク でらボラNAGOYA

株式会社菅原工務店 NPO法人スウィング スローバックス 株式会社仙南測量設計

有限会社仙南瓦工業 曹洞宗徳本寺 医療法人多布施クリニック

一般財団法人たんぼの家 TEAM3 (横浜市社協 障害者支援センター・他の皆様)

有限会社寺嶋葬祭 ドイツ語婦人会支援グループ 東亜リース株式会社

株式会社ナルケ自動車 社会福祉法人房香会 株式会社マックス設計

メンタルケア林クリニック 有限会社森久設備 森表具店

特定非営利活動法人ほほえみの会 ホルモン貴 八重垣神社

有限会社安田工務店 株式会社山下電設 社会福祉法人やまなみ会やまなみ工房

有限会社山家タイル HUMORABO ライオン運輸株式会社

ポラリス改修工事 支援者一覧 (五十音順・敬省略)

吾妻淳一	姉齒純子	阿部興紀	飯嶋茂	五十嵐としえ	五十嵐美幸	生駒剛巳	石田秀男	市川享子	伊藤芳通
岩佐和子	岩佐哲也	岩館真由美	岩橋美穂	植木陽一	上村隆司	内山尚子	内山仁省	江崎真喜	蛭名誠
遠藤園子	及川真理子	大山徳江	岡崎詳子	岡部太郎	奥村和子	小倉貴子	小澤昌美	小田勇	片谷教孝 桂逸子
加納賢蔵	加納節子	家令牧	川口景子	菊地文武	菊池美紀	北島すぢ子	絹田敬子	日下重紀	日下真由美 工藤正則
黒瀬真由美	黒田美由紀	後安美紀	後藤朝子	古藤幹男	小林説美	駒田香織	小松文夫	齋藤榮三郎&麻友子	
齋藤誠&チエイル	齋藤正直	斉藤雅史	斉藤光弘	酒井靖	坂根守	坂本知恵	桜井久美子	佐古和枝	佐々木えりな
佐々木みどり	佐藤悦子	佐藤直由	佐藤美根子	佐藤芳美	品堀学	品堀栄洋	信田禮子	柴田樹里	島あさえ 庄司アイ
庄司和弘	杉本真唯	杉山睦子	鈴木敬一	鈴木美智子	鈴木みゆき	清野みか	高橋秀樹	高橋真理子	高原宣子
たけうちしんいち	竹谷勇香里	田所まり子	田中満浩	谷合保	玉川修一	槌田昌子	津田英二	津村恵子	勅使河原千賀子
弟子丸和博	寺川久也	寺田明弘	東海林啓	富永美保	中川一夫	中島香織	永谷展子	永山恵	成田修 成毛毅
西尾善光	糠沢真理子	沼口郁子	橋本治子	蜂須賀ひろみ	原衛泉	原田教子	播磨靖夫	引地健生	引地奈美 平田哲也
平松克啓	福田淳一郎	福地成	藤井克英	藤井千龍	藤迫千夏	伏見悦男	藤本淑郎	北條義信	前田尚子 牧康夫
増間まゆみ	松浦美代子	松谷可椰子	松本綾	水野英明	養野和枝	宮部あゆみ	三輪竜郎	向井康治	武者光明
村上良雄	森下静香	門間ミツ子	山木美智代	大和晴美	湯谷伸子	吉永朋希	渡辺清彦	渡辺直樹	

皆さまのご支援に、心より感謝を申し上げます。

応援ありがとう

アート・ミーツ・ケア学会 (特非) アートワークショップすんぷちよ 青空クリーンクラブ (株) ユニグラフィック青葉画荘
朝日山荘敵院 稱名寺 (医) 姉齒松風会 アベカンパニー (同) あまね舎 (福) ありのまま舎
石田秀男税理士事務所 (福) 石巻祥心会 (株) いんなあととりっづ社 (株) 岩見組 エーアール精工
(特非) エイブル・アート・ジャパン NHK厚生文化事業団 エルフの森 お弁当 きく邑 ガーデン工房 結-YUI-
合戦原区 (特非) 奏海の杜 (株) 河北新報社 (公財) 木口福祉財団 木村工事 (株) 来栖珈琲
コープ東北コープフードバンク (大) 神戸大学 こげら合唱団 (特非) 子育てひろば夢ふうせん (一社) こねくと
ジョンソン&ジョンソン (株) (株) 佐善工務店 (一社) さんらいず (株) GRA 旬魚酒房 金八
(特非) 障がい児・者の学びを保障する会 真宗大谷派名古屋教区 新地スマートエナジー(株) 新地町
(福) 新地町社会福祉協議会 新地町民生児童委員協議会 (特非) スウィング (株) 菅原工務店 (有) 鈴や
(一社) スマイルファクトリー 住友商事 (株) (福) 静和会 (特非) 全国精神障害者地域生活支援協議会 (あみ)
(株) 仙南測量設計 仙南ベニヤ (株) 曹洞宗 光明山 徳本寺 曹洞宗 龍頭山 鳳仙寺
相馬地方基幹相談支援センター「拓」 (公財) 大和証券福祉財団 (医) 多布施クリニック (財) たんぼぼの家
(有) 寺嶋葬祭 でらボラNAGOYA ドイツ語婦人会 東亜リース (株) (特非) 東京さとやま木香會
東京零環ライオンズクラブ 東北放送 (株) (学) 東北福祉大学 東北歴史博物館 東北労働金庫
(株) ナルケ自動車 だらごえサークル (特非) 難民を助ける会 (特非) 日本NPOセンター
(公社) 日本フィランソロピー協会 (有) ぬか茂菓子店 (株) 福祉新聞社 藤装建 (株) 花の会 花の店しなほり
(株) ひまわりケアシステム PMJ 歯科 (特非) 100年福祉会 片山工房 フレスコ (株)
社会保険労務士法人プロゲート (福) 房香会 ほほえみの会 ポラリス「こう・ふく」アトリエの会
ホルモン貴 (有) まるむき (株) マックス設計 (医) 松村クリニック 宮城県立山元支援学校
(一社) まちづくりやまもと 宮城県 みやぎ心のケアセンター (特非) みやぎセルフ協働受注センター
(特非) 麦の会 こっぺ 明治製菓ホールディングス (株) (株) メモリアルアイ メンタルケア林クリニック
麺とごはんの店 見晴 (有) 森久設備 森表具店 文部科学省 八重垣神社
森の中の小さな古本屋「スローバックス」 (有) 安田工務店 やまがたアートサポートセンターら・ら・ら
(株) 山下電設 (有) やまと屋 (福) やまなみ会やまなみ工房 山元いっ茶組 山元町 山元町教育委員会
山元町傾聴ボランティアの会 (福) 山元町社会福祉協議会 山元町文化協会 山元町民生児童委員協議会
(有) 山家タイル HUMORABO (株) 夢デザイン総合研究所 (福) 横浜市社会福祉協議会
横浜市障害者地域作業所連絡会 ライオン運輸 (株) 霊友会「ありがとうこだま基金」 亘理山元商工会
亘理警察署 笑って基金

ほか たくさんの方々から、あたたかいご支援とご協力をいただきました。 本当にありがとうございました。



1. 会議等の業務

(1)第6回通常総会の開催

◎日時:2021年6月5日(土)10:00~12:00

- 2020年度事業報告(案)・活動計算書(案)の承認
- 2021年度事業計画(案)・活動予算書(案)の報告

(2)理事会の開催

◎日時:2021年5月31日(月)9:00~11:00

- 2020年度事業報告(案)・活動計算書(案)の承認
- 2021年度事業計画(案)・活動予算書(案)の承認

◎日時:2021年4月20日(火)17:30~19:30

- 精神保健福祉士援助実習の受け入れの承認

◎日時:2022年2月18日(金)17:30~18:30

- 「ひろばポラリス」整備についての承認

(3)監査

日時:2021年6月1日(火)14:00~15:00

- 2020年度事業報告(案)の監査、承認
- 2020年度活動計算書、貸借対照表、財産目録の監査、承認

2.会員に対する業務

- 正会員・一般会員の入会、継続、休会に伴う業務
- 2020年度事業報告・活動計算書及び2021年度事業計画・活動予算書の送付
- その他事業の案内や報告の資料の送付

3. 経理などの業務

- 資金管理として、現預金などの日常の管理状況を明確にした。
- 税務に関する業務として、源泉徴収税等の税務関連の業務を行った。
- 石田秀男税理士事務所に税務その他について業務を委託した。

4. 労務管理などの業務

- 法人に関連する人事労務管理、労働保険や社会保険関係の手続きに関する書類作成・届出、法改正などの業務について、社会保険労務士法人プロゲートに委託し、あわせて助成金に関する情報提供をうけた。

5. 総務関連などの業務

- 業務運営に必要な届出業務を行った。
- NPO法人としての宮城県への2020年度事業報告・活動計算書を提出した。

6. 広報などの業務

- ウェブサイト、フェイスブックを活用した広報活動を行った。
- ポラリス活動報告書、その他を作成し、広報活動を行った。

[組織概要]

設立年月日	2015年5月14日
代表理事	田口 ひろみ
理 事	品堀 学 佐藤 路代
監 事	大山徳江
会員数	正会員 12名 一般会員82名、13団体 (2022年3月31日現在)
住所	〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原72番地64
TEL/FAX	0223-36-7410
MAIL	koguma@polaris-yamamoto.com
WEB	http://polaris-yamamoto.com

ポラリスを応援していただける方を募集しています。

◎一般会員になって継続的に応援する

ポラリスでは、事業活動に継続的に賛同くださり、会費という形を通じてサポートして下さる一般会員を募集しています。会費を納入していただいた皆様には、ポラリスの活動がわかる広報誌やお知らせ、報告、オリジナルグッズを送らせていただきます。

一般会員／年会費 1口 3,000円

◎寄付で応援する

ポラリスでは地域コミュニティの場づくりとして、様々な活動をおこなっております。それら多くの活動では、皆さまからのご支援なしでは活動が続けることができません。私たちの活動をぜひとも応援してください。

お問い合わせはこちらまで

会員、寄付に関するお問い合わせ、お申し込みにつきましては事務局までご連絡ください。

TEL/FAX 0223-36-7410

Mail: koguma@polaris-yamamoto.com

